

科学潜水とフィールドでの 安全管理が拓く 科学のフロンティア

無料

海に囲まれた日本。海の研究を進めるには絶好のフィールドです。研究者が直接水中で観察しサンプル採取ができれば、そのアドバンテージは極めて高くなります。一方、ダイビング調査ではしっかりした安全の確保も必要です。

本シンポジウムでは、水中のフィールド科学の素晴らしさと安全にフィールド調査を進めるための考え方について議論します！

講演内容

①「未知の世界が広がる海中で

新たな発見や感動に出会おう！



菅 浩伸 九州大学
浅海底フロンティア研究センター センター長

沿岸の浅海底に関する知見はきわめて少ないので、研究者自らが行う科学潜水によって、今でも数多くの発見ができる貴重なフィールドです。いくつかの事例を基に、わくわくする潜水調査の楽しさを伝えます。

②「フィールドサイエンスを支える拠点と技術

：マリンステーションと科学潜水」



中野 義勝 日本サンゴ礁学会 会長

人類のグレートジャーニーを支えた好奇心は、現代科学として結実しました。現代科学に至る冒険・探検・拠点運営とそこで行われる技術的アプローチとしての科学潜水を考えます。

③「科学潜水の発展を目標とした未来志向の安全」



福岡 幸二 九州大学 総務部危機管理室 特任教授

2024年1月2日発生した羽田空港での航空機衝突事故と奇跡的な乗客乗務員全員の脱出は、未来の科学潜水の安全にヒントを与えてくれます。

共催企業



株式会社
ワールドスキャンプロジェクト

「クオリティ・オブ・ライフ」向上のためのロボットやドローン进行研究する企業です。

産業用自動化機器メーカーとして、これからの産業や生活にとって重要なロボットやドローン、その他関連製品を設計・開発する事業を日米で展開しています。

日時・場所

開催日：2024年6月6日（木）

時間：15：00～17：50

場所：「共進化社会システム
イノベーション施設 2F 大会議室」

プログラム

15:00-15:30	講演①	定員無し
15:30-16:00	②	オンライン併用
16:00-16:30	③	
16:30-16:50	休憩	
16:50-17:50	総合討論	

※会場へは、公共交通機関でお越しください。

（大学構内の駐車場は、入場前に守衛室で300円をお支払いいただきます。）

・会場内で撮影した写真や動画をセンターの広報活動等に使用することがあります。予めご了承ください。



事前登録制

お申込は
こちら



主催 九州大学 浅海底フロンティア研究センター

共催 株式会社ワールドスキャンプロジェクト

後援 日本サンゴ礁学会 調査安全委員会、福岡市、糸島市、九州大学 総務部危機管理室

協賛 アジア航測株式会社、株式会社ジオアクト、三国屋建設株式会社、NPO法人 玄海灘を守り育てる会

協力 一般社団法人 ふくおかFUN

